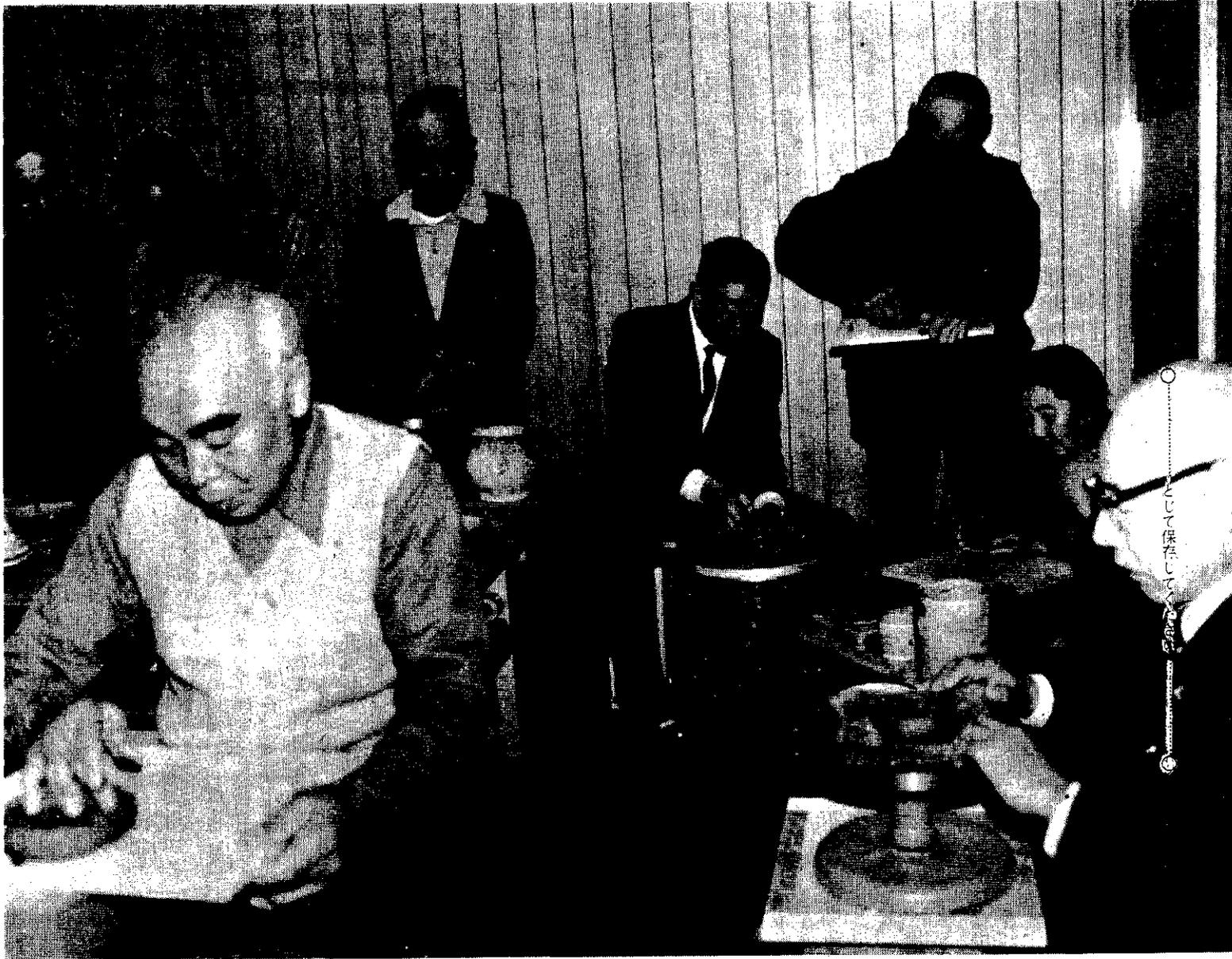


市報

とおがまち

編集発行 / 十日町市役所(電話代7-3111)毎月10日 / 昭和32年6月5日第3種郵便物認可(1部6円)



手づくりの作品を楽しむ

———老人焼物教室

力強い手で粘土をこねる。その眼は、童心にかえったように生き生きと輝く。頭に描いていたものが、形となってあらわれてくるとき、思わず顔がほころんでくる——。

老人ワークルーム(水沢出張所の一部を改築)で開かれた第1回焼物教室は、水沢地区の大勢の老人たちが参加し、自作の楽しみを味わっていました。

灰皿、菓子器、花瓶、飾り物など思い思いの作品は、いずれも素人と思えぬ出来ばえの芸術作品ばかり。

この焼物教室は、老人のみなさんに趣味活動を通じ、能力を生かした生きがいを創造し、地域住民との交流を深めようと計画されたもので、このほか、健康薬草園、老人向き屋外軽作業等、老人生きがい対策を積極的に進めています。

12/10
December

□242号□

冬将軍に備えて

51年1月豪雪は、観測史上最高のドカ雪となり、市民生活のすべてにわたって大打撃を受けました。

51年11月20日、新潟地方気象台発表の北陸地方3カ月予報によると、今冬は寒暖の変動が大きく、12月前半から1月は一時冬型が強まり、大雪の降るおそれがあるといっています。

市では、12月1日から雪害対策室を常設し、市民生活の安全と交通の確保につとめていますが、市民のみならず、つぎのことについてご協力をお願いします。

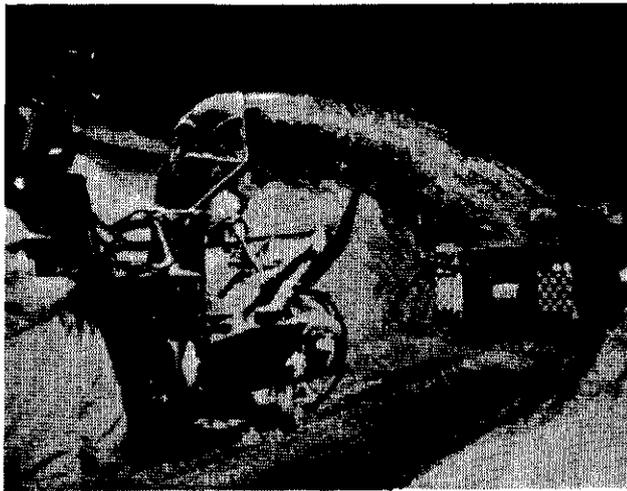
雪害対策室(50名)を常設

道路交通の確保、なだれによる事故防止、その他雪による被害の防止及び軽減を図るため、去る12月1日から市役所に雪害対策幹事会と雪害対策室を常設しました。

雪害対策室(市職員五十名)は、雪害発生の際に、雪害対策本部の設置その他の雪害予防に万全を期すことにより、市民生活の安全と交通の確保につとめていきます。

道路除雪、なだれ防止、流雪溝、側溝等の溢水による浸水防止、災害救助等、雪害に関することはお気軽に雪害対策室(七三二一番、大橋二六八二二六九、夜間、休三番七三二二〇番、有放五二五一四)へご連絡ください。

なお、異状豪雪等の場合は、防災会議に諮り、雪害対策本部の設置その他の雪害予防に万全を期すことにより、市民生活の安全と交通の確保につとめていきます。



夜間除雪作戦……

市役所除雪隊は、24時間勤務体制(半数交替)で道路交通の確保を図っていますが、市民の経済活動に支障をきたさないためにも、除雪作業は、早朝と夜間に集中される。

市道の除雪は、二百七十七・五三三台を除雪します。市役所除雪隊は、昼夜交替で総勢四十二名編成。ロータリーや高速グレーダーを含め、十一台の除雪機械を中心に積雪の状況によっては、午前二時頃から出勤し、冬期交通を確保します。そのほか雪上車四台で圧雪を進め、民間保有の除雪機械(圧雪ブル八台、除雪借上げブル延べ七百台)を借りあげ、除雪にあたります。また、山間地域で除雪のできない路線の機械圧雪に

市道の除雪

力を入れるほか、スノーボード、雪上車の配置などを行い、急患輸送体制に万全を期すことにしています。除雪方法は、第一種、第二種、第三種、委託、雪割除雪路線と第一種圧雪、第二種圧雪の七種類に区分し、除雪を進めます。また、豪雪の場合、生活物資の輸送、道路、主要幹線道の除雪を重点に進めます。

国原道の除雪

十日町土木事務所では、最新鋭のロータリー除雪車を含む五十二台の除雪機械をそれぞれ十日町、津南町、中里村に配置し、総延長二百五・三三キロ(昨年

山間地域を対象に 冬期集落保安要員を委嘱

市では、昨冬に引き続き三十人(三十三部落)の冬期集落保安要員を委嘱配置しました。

この制度は、冬期間孤立状態を余儀なくされる集落を対象に、住民の安全と生活環境の維持向上を図ることを目的として設けられたもので、このほど、保安要員としての業務が開始されました。

保安要員は、十二月一日から三月三十一日までの四カ月配置され、主要生活道路の圧雪等による交通の確保、救急患者の輸



強力な味方NR652S型ロータリー除雪車

最新鋭のロータリー除雪車を購入

厳しい冬を迎え、市では、道路交通の確保に懸命な努力をつづけていますが、このほど最新鋭のロータリー除雪車(NR652S型)を購入。今冬の道路除雪に大きな威力を発揮することになりました。この除雪車は、走行3段変速、出力260馬力、最大除雪量1,700t(1時間当り)で、除雪作業に活躍します。

送または医師の往診の送迎の協力等に活躍します。なお、これらについては、従来、部落住民の相互扶助の精神によって実施されてきたものであり、保安要員だけの責任とせず、地域住民の持段のご協力をお願いいたします。

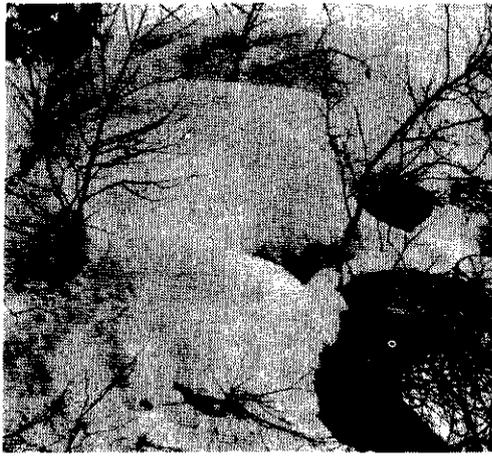
保安要員の設置集落及び氏名はつぎのとおり

(津池) 小林賢祐(菅沼、大池) 庭野熊蔵、高橋甚平(赤倉)

- 春川穂朗(山新田) 水落仁作(小貫) 庭野友治(東枯木又) 阿部未松(西枯木又) 春川努(三ツ山) 大津末松(上田原) 津畑光男(池谷・入山) 大島勇、大島誠次(船坂) 徳永貴一(塩ノ又) 林忠生(鉢一・二) 尾身正作(中手) 江村武治(中平) 尾身正徳(名ヶ山) 小海友作、小海英朗(慶地) 小宮山清一郎(願入) 水落登(塩野) 樋口五郎吉(池之尻) 山崎恵市(漆島) 佐藤修一(池沢) 佐藤勝徳(野中) 村山重喜(歟柄沢) 桑原宣一(南雲) 桑原久雄(珠川一四) 鈴木昭二(二子) 水落隆太郎。

正しい食生活をしよう

年末が近づくとクリスマス、忘年会など、飲んだり食へたりする機会が多くなります。暴飲暴食や不摂生をしないよう注意して、新しい年を健康で明るく迎えますよう。



「ご協力をお願いします」

路上駐車は絶対しないでください。もし、除雪作業のため、路上駐車禁止場所に駐車している車を損傷した場合は、その修理代や車を排除させるために要した費用等みなさんのご負担になります。

なお、路上駐車禁止場所は、当該地点に道路標識で表示してありますが、市及び土木事務所、警察署では、事業所等の協力を得て、夜間パトロールを強化し、路上駐車を排除することになっています。

新潟県公安委員会は、通年駐車禁止区域のほか、冬期臨時駐車禁止区域(別表)を定めました。ご協力ください。

(十日町市・十日町土木事務所・十日町警察署)

雪おろしにご注意

例年、屋根の雪おろしが遅れたために、建物が全半壊する等の事故が起きています。特に雪おろしは、早めに行ってください。また、除雪や消雪をした道路に雪を捨てないでください。やむを得ず路上に雪をおろす場合、町内毎に一斉におろすよう日を定めて、土木事務所、市役所雪害対策室と連絡をとって実施してください。なお、雪は路側へ積み上げ、車道部は二車線または一車線を必ず確保するようになしてください。

自分の家の前は自分で除雪を

各戸の出入口は、除雪作業でふさがれる場合がありますので、ご迷惑でも、各戸で手直しし、入口の両側に積み上げてください。

流雪溝の使用について

無秩序な流雪溝、道路測溝の流雪使用は、溢水や住宅浸水事故を引きおこします。使用の際は、下流のことを考え、正しく利用してください。消火栓ははっきりわかるよう目じるしを。

なだれ事故に注意

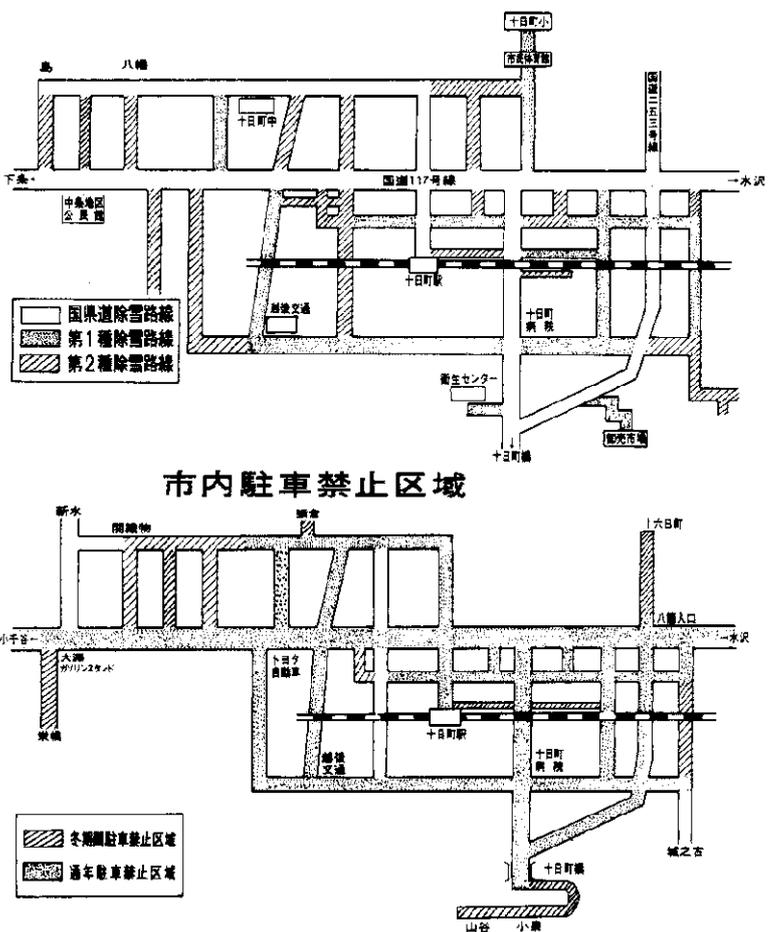
なだれは新雪でも発生します。危険の場所があると、きは十分注意し、また必要によりなだれ危険標識を設置していただき、雪庇の排除や回路の確保など、なだれによる事故防止をはかると共に

特に児童、生徒の登下校時の安全確保には特段のご配慮をお願いします。なだれ危険標識の破損、紛失等の場合には、部落において竹ざお、赤い布などを利用して措置してください。

踏切事故に注意

例年、冬になると踏切り事故が増えます。長野鉄道管理局

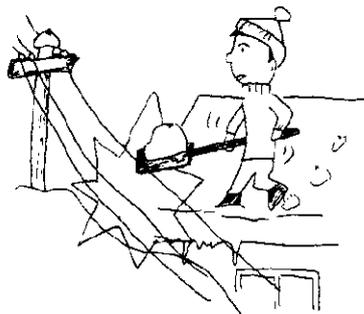
十日町市除雪計画路線略図



では、今冬も交通量の多い高田町、稲荷町など市内九カ所の踏切に九名の冬期踏切除雪協力員(除雪協力会員一〇四名)を委嘱し、遮断機、警報機の除雪踏切内の除雪は除く)をして、踏切の交通安全に努めることにしています。

雪おろしの際は電線等に注意

冬期間は雪おろし等の不注意から、電線や電話線の断線事故が多発し危険です。雪おろしの際は、引込線やト



ランスなどに雪をあてないように十分ご注意ください。(東北電力十日町営業所)

雪と交通のお知らせ版を設置

ことしも雪と交通のお知らせ版を市内三カ所に設置し市民のみなさんにお知らせします。雪に関する情報(林業試験場十日町試験地や市立気象観測所から収集した降雪量や国県道の交通状況、飯山線の運行状況、バス路線の運行状況など)は、市役所正面入口、第四銀行前、十日町駅前設置する「雪と交通のお知らせ版」で毎日(休日を除く)お知らせします。

除雪作業中は危険ですから機械に接近しないよう、特に子ども等は絶対近寄らせないよう、みなさんの監視をお願いします。

火を確かめて

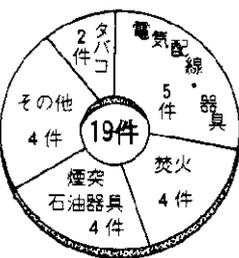
家族みんなので防火の備え

寒さも一段ときびしくなるこのシーズンは、ストーブ、コタツ等火を使う機会が多くなり、火災発生シーズンでもあります。みなさんの家庭でも、家族ひとりひとりが「火」の元点検に心がけ恐ろしい火災を防ぎましょう。

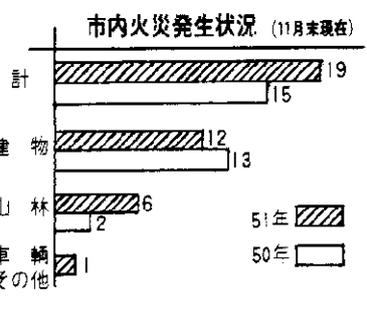
電気配線、器具類が五件でトツプ、つづいて焚火、煙突・石油器具類各四件等となっております。これらは、ちよつとした火の不始末で起きています。大切な財産や尊い生命を奪う恐ろしい火災を防ぐためつぎの点を確かめましょう。

ことしの市内火災発生状況は別表のとおり、十一月末日現在です。損害額は一億三千二百九十九万九千円に達しています。これを原因別にみると、

火災発生状況



■万一火災が発生した場合に備えて雪おろしや道路除雪等のため、消火栓(二四九)や防火水槽(三〇八カ所)が埋まっていることのないよう除雪にご協力ください。また、路上駐車のため、消防車や救急車が通れない所が見受けられます。駐車の際は、消防活動に支障のないようお願いします。



冬の気象観測体制

雪害の予防と除雪の資料とするため、市立気象観測所(別表)と、林業試験場試験地及び小泉農業気象観測所から、降雪量等、毎日収集しています。

飛渡第一小学校	東下組小学校
真田小学校	八箇小学校
馬場小珠田分校	六箇小塩の又分校
下条中学校	中条中学校
馬場小学校	水沢中学校
六箇小学校	名ヶ山小学校
飛渡第二小学校	飛渡笹小枯木又分校
野中小学校	大池小学校

林業試験場における過去5年間の雪の諸記録

区分年度	初雪	終雪	根雪			積雪深	
			初日	終日	期間(日)	極cm	月日
46~47	11. 8	4.10	11.29	3.27	120	91	12.23
47~48	11.21	3.27	12.12	4. 5	115	121	3. 7
48~49	11.18	4. 3	11.19	4.25	158	301	2.13
49~50	11.13	4. 2	12. 6	4.17	133	260	3. 2
50~51	11.24	3.23	12.16	4.15	122	264	1.27
平均	11. 7	4. 1	12. 4	4. 4	130	207	2. 7

ようお願いいたします。

■雪おろし等でガスボンベや配管等が損傷を受けないよう堅固な雪囲いを。
■冬期は雪囲いなどで窓がふさがれるので、避難口を確保しておく。
■ストーブ等の燃料補給は完全に消火を確かめてから。また、ストーブの真上に洗濯物をほさないように。

■消火器や消火用水の備えをしましょう。
■お年寄りや幼児の安全な避難方法を考えよう。

冬に備えて 水道に冬じたくを

気温がマイナス四度以下になりますと水道管が凍ったり破れたりします。水道管やじゃ口の部分に保温材をつけてください。保温材にはとりつけの簡単な市販品もありますが、手近なものとしては布、荒ナワ、フェルトなどをまきつけ、その上にビニールなどをまきます。また、量水器ボックスと水栓柱はフタをあけ、ビニール、布のくずや発泡スチロールをこまかくしたものをつめると効果があります。



じゃ口や管が凍ったとき凍った部分にタオルか布をかきその上からゆつくりとぬるま湯をかけてとがきましょう。急に熱湯をかけるとじゃ口をいた

屋根雪処理実態調査を実施

冬期間は、各建物の屋根雪除雪が大きな作業となりますが、市環境課では、市内四十棟の建物所有者に委託し、今冬から五十四年春までの三冬期間屋根雪処理実態調査を実施することになりました。

雪雪出費は、昭和五十年で十五万円(一冬期一世帯当り)を超えており、このうち屋根雪処理の経費が大きなウエートを占めておりますが、従来、この屋根雪除雪はすべて手作業に頼っていたのが、最近の建築では、自然落下、高床式、地下水融雪、電熱融雪など全家庭の七割がならかの工夫をこらしていることがわかりました。

そこで、住宅のうち、従来の手落し除雪工士のころさされている家屋について、労力、設備経費、維持費等について三年間継続して委託実施するものです。

さらにこの調査は、屋根雪処理の将来性を模索すると共に現在問題視されている道路除雪との関係を改善する糸口をつかむことを目的としています。

大切な水をムダにしないよう漏水調査等に懸命な努力を続けていますが漏水通報等市民のみなさんのご協力をお願いします。

■昭和三十八年十一月三十一日以前に型式承認を受け、昭和三十九年一月一日以降に個別検定を受けていないもの。
■昭和四十六年十一月三十一日以前に型式承認を受け、型式承認を受けた後個別検定を全く受けていないもの。
■四塩化炭素消火器。

飲酒運転追放・スピード一割ダウン

冬の交通事故防止運動

毎年このシーズンは、積雪、凍結による道路条件の悪化や、年末年始による過労運転、飲酒運転の増加などから重大交通事故が多発しています。

このため、市及び関係団体では十二月十一日から明年一月十日までを、冬の交通事故防止運動期間として、市民総ぐるみで交通事故の根絶をはかります。

運動の重点事項

○飲酒運転の防止（酒酔運転者の氏名を市報、地元新聞等に公表します）。

○スリップ事故の防止（スノータイヤ、チェーンの装着、スピード一割ダウン運転の励行を呼びかける）。

○夜間事故の防止（交通安全施設

設の点検とともに歩行者が見やすい服装で外出するよう指導する）。

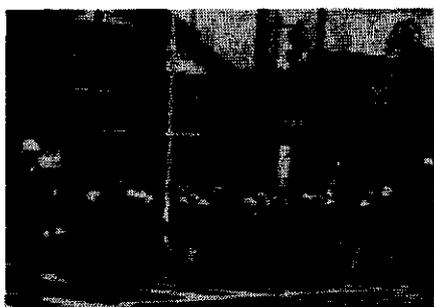
非常勤交通指導員



田村正平 (中条下町)

信号待ちをしている子ども達の目の前で、急いでバスに乗ろうと斜め横断や信号無視をする大人が時々見られます。

見ていた子ども達は、そんな時どんなことを考えるでしょうか。歩行者の信号無視は大変危険です。車は横断歩道があると



信号機の点灯を喜ぶ東小児童たち

東小・西小通学路に信号機

このほど国道117号線東小学校十字路(四日町新田)と、本町西線西小学校付近(稲荷町交差点)に信号機がとりつけられました。両校とも登下校のとき、大半の児童が交通量の多い国道や、本町西線を横断しなければならず、安協や学校・PTA側は通学路の交通事故防止運動に取り組んできました。

これから降雪期に入り、両校とも児童の街頭指導を徹底し、冬の交通事故防止をはかることにしています。

ころでも信号機を頼りにします。なかには、信号機の変わらないうちにスピードをあげて走ってくる車もあります。

大人がきちんと交通ルールを守って子供の見本となるようにすると同時に、特にお年寄をお待ちの方は、子ども以上に根気よく交通ルールを教えてやりましょう。

交通事故相談は

「遠慮なく」

日本損害保険協会では、自動

冬期間ごみ収集方法がかわります

今年も例年どおり、冬期ごみ収集計画表を各世帯に配布しました。今月からこの計画表に基づいて収集を行いますので、ご覧の上ごみ収集にご協力ください。

●事業系廃棄物について
不燃性や難燃性の廃棄物は、糞谷埋立地へ運んでいましたが、冬期間は交通止めとなりました。関係業者は、各自で保管し、消雪後運搬してください。高城沢埋立地は、一般廃棄物(不燃物)の一時集積所として使用します。

●ごみを出す時間を守ってください
夜間や朝早く出すと除雪作業で埋もれたり、大雪の時などごみが出て収集が困難になります。特に、夜間は絶対出さないようお願いします。

車損害賠償責任保険並びに任意自動車保険の請求など、交通事故についての相談をつぎの通り無料で応じています。

日時 平日は午前九時半～午後四時半(土曜日は正午まで)。弁護士相談日は毎週水曜午後一時～四時。
場所 自動車保険率算定会新潟駅前調査事務所内(新潟市東大通一―二二〇) 住友生命新潟ビル九階 ☎〇二五二―四三三―三三二一・〇八二四番)

年末年始のごみ収集

年末は二十日まで平常どおり収集します。埋立地は二十日まで、焼却場は三十一日午後四時まで受け付けます。新年は一月四日から平常どおり収集します。

土地の立入りにご協力を

建設省北陸地方建設局は、公共測量を実施するため、つぎのとおり私有地の立入りを予定していますのでご協力をお願いします。

作業期間 昭和五十二年一月二十八日まで
立入者 同局上越国道工事事務職員及び委託業者
立入り予定地域 川治上町の一部、小黒沢、大黒沢、伊達、土市、宮栗

昭和50年度上水道事業の決算状況

収益的収入及び支出

費用	
科目	金額
営業費用	129,342,036
営業外費用	24,457,800
小計	153,799,836
当年度純利益	5,339,730
合計	159,139,566

収益	
科目	金額
営業収益	137,920,754
営業外収益	21,218,812
合計	159,139,566

資本的収入及び支出

支出	
科目	金額
建設改良費	27,857,730
企業債償還金	12,056,230
合計	39,913,960

収入	
科目	金額
企業債	14,000,000
他会計借入金	10,000,000
負担金	1,240,400
合計	25,240,400

資本勘定における資金不足額14,713,560円は、損益勘定留保資金で補った。

水道事業のおしらせ

昭和50年度の建設事業につきましては、市道四日町新田岡入線に359m、本町7丁目475m、西本町に242.5mの配水管布設工事を実施しました。

また、改良事業につきましては、市道金塚線、谷内丑、丸山町地内の3カ所に配水管布設替工事を実施しました。なお、業務状況及び決算状況はつぎのとおりであります。

昭和50年度給水業務の状況

(昭和50年4月1日から昭和51年3月31日まで)

区分	昭和50年度	昭和49年度	増(△)減	比率(%)
給水戸数(戸)	7,615	7,420	195	102.6
給水人口(人)	30,271	31,206	△935	97.0
年間使用水量(m ³)	3,244,860	3,014,535	230,325	107.6
一日最大使用水量(m ³)	15,700	16,688	△988	94.1
一日平均使用水量(m ³)	8,890	8,259	631	107.6
一戸当年間使用水量(m ³)	426	406	20	104.9

入居申込みは12月20日までに

51年度建築の大黒沢市営住宅

建設中の大黒沢市営住宅は、明年一月中旬に入居できる予定となりました。これに伴い入居者をつぎのとおり募集します。

募集する住宅：第二種公営住宅(簡易耐火構造二階建一棟)

募集予定戸数：七戸 使用料：九千二百円(月額)の予定 申込者の資格：①同居の親族があること(婚約者を含む) ②収入

月額が三万六千円以下であること(別表参照) ③現に住宅に困窮していることが明らかであること ④市内に住所または勤務場所があること ⑤市税を滞納していないこと。

申し込み受付は、昭和五十一年十二月十日から二十日までに市社会福祉事務所へ。(保証人が二人必要です)

中小企業関連倒産防止資金のご利用を

取引先の倒産により資金を必要とする場合、中小企業関連倒産防止資金をご利用ください。

■融資対象者：倒産した企業に対して債権を有している中小企業者

■貸付限度：一千万円以内

■使途：運転資金

■貸付期間：三十六カ月以内

■利率：年七・五%

■担保等：保証協会の保証

■認定：商工会議所の認定が必要

■申し込みは、信用保証協会又は取扱い金融機関へ。

■お問い合わせは、市役所商工課、十日町商工会議所へ。

収入基準早見表

(給与所得者1名の場合)

扶養家族数	最近1年間の給与合計額
0人	932,000円まで
1人	932,001円～1,124,000円まで
2人	1,124,001円～1,361,999円まで
3人	1,362,000円～1,655,999円まで
4人	1,656,000円～1,929,999円まで
5人	1,930,000円～2,203,999円まで

税金についての相談 苦情は税務相談室へどうぞ

所得税や贈与税などの税金全

般のことについて、つぎのとおり税務相談室が開設されます。お気軽にご利用ください。相談は一切無料です。

とき：十二月二十日午前十時から午後三時

ところ：市役所市民相談室

なお、税務相談室は、つぎのところで常時開設されていますのでご利用ください。

長岡税務相談室(長岡市南町三丁目九番一号長岡税務署一階) ☎二五八―三三二―五二二(番)

新潟税務相談室(新潟市営所通二番町六九二―五新潟税務署内) ☎〇二五―二四一―三七一〇(番)

(十日町税務署)

寄付ありがとうございます

社会福祉事業へマ滝文工業(株) 二千九百五十円▽内藤直義千円▽群馬県人会三千円▽村山誠一 千円▽十日町高校九万三千二百一十円▽小泉トク千五百五十円▽十日町専門店会 三万九千九百円▽服部会計事務所職員一同五千七百五十円▽マ匿名五百円▽春日町振

たばこは市内で 買いましょう

あなたは何気なく吸っているたばこは、市の施設整備や住みよい環境づくりに大きな役割をはたしていることをご存知ですか。たとえば、市内で二十本入りのたばこを一箱買うと、市に十六円九十二銭のお金が入ります。昨年度(昭和五十年)は、九千五百八十七万円(たばこ消費税)が市の歳入を潤しました。これは市税収入の七%に相当する。

興会(道路竣工税) 三万円
歳末たすけ合い▽庭野日敬二十万
▽小泉安明千七百八十八円
▽酒田市見舞▽村山退蔵一万円
▽古沢組七千円▽ロータリーアク
トクラブ一万二千三百八十八円
と一ドルム池田定男五百円▽匿名千六百九十四円▽丸山工務所職員一同三万六千四百円▽半間博次三千円

老人いこいの家へマ池田フジザブトン十一枚

冷害による被農業者を対象に 市単独融資を行います

昭和五十一年異常気象により水稲等の農作物は減収被害を受けましたが、市では、これらの減収農業者を対象につぎのとおり市単独融資を行います。貸付条件をご覧の上融資希望者は十二月二十日までに市役所農林課へお申し込みください。被害認定は、申込時に市役所農林課で行います。

貸付条件

金利：六・八% 償還期限：三カ年元本均等償還 貸付限度：減収による損失額の八十%以内(天災融資対象者は損失額より天災融資額を差引いた残額の範囲)

水国織物(株)が市へ百万円寄付

水国織物株式会社(水落郡雄社長)は、このほど、新社屋完成を記念して、市へ百万円寄付しました。市では福祉事業に使用させていただきます。予定にしています。

消防設備士講習会を開催

県総務部消防防災課(新潟市学校町通り一番町)は、消防用設備等の工事または整備に関する講習会を開きます。希望者は、地域消防署へ(☎七―一五五五番)お問い合わせください。

こだま号貸出文庫を配置

自動車文庫こだま号は冬期間巡回をとりやめ、かわって、各地区に貸出文庫配本所を配置しました。ご利用ください。

